

# I 概 況

平成25年10～12月期の出荷数量は、前年同期に比べ、土木向け、建築向けともに増加し、17,272.0千㎡、前年同期比6.5%の増加となった。

## 1. 需要先別の動向

土木向けは6,890.7千㎡、前年同期比6.6%の増加となった。このうち鉄道・電力向けが319.4千㎡、同▲26.8%と減少になったものの、港湾・空港向けは934.1千㎡、同13.9%、道路向け1,766.9千㎡、同8.0%、その他向けは3,870.3千㎡、同8.4%の増加となった。

建築向けは10,381.3千㎡、同6.4%と13期連続の増加となった。このうち官公需向けは1,781.5千㎡、同10.5%、住宅向けは4,955.2千㎡、同4.8%、非住宅向けは3,644.6千㎡、同6.7%といずれも増加となった。

## 2. 地域別の動向

経済産業局(沖縄は内閣府沖縄総合事務局)別にみると、北海道は905.6千㎡、前年同期比6.5%の増加。このうち土木向けは396.6千㎡、同11.6%と増加。建築向けは509.0千㎡、同2.9%の増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同▲64.7%)、非住宅向け(同▲5.9%) が減少。港湾・空港向け(同59.9%)、道路向け(同10.7%)、その他向け(同21.3%)、官公需向け(同18.6%)、住宅向け(同2.0%) が増加。

東北は2,223.4千㎡、同16.4%の増加。このうち土木向けは1,232.9千㎡、同13.5%、建築向け990.5千㎡、同20.3%と共に増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同▲34.3%) が減少。港湾・空港向け(同21.2%)、道路向け(同10.1%)、その他向け(同19.9%)、官公需向け(同39.6%)、住宅向け(同23.3%)、非住宅向け(同7.6%) が増加。

関東は5,852.4千㎡、同1.1%と増加。このうち土木向けは1,714.5千㎡、同4.6%の増加。建築向けは4,138.0千㎡、同▲0.3%の減少。

内訳は、道路向け(同25.8%)、その他向け(同6.3%)、官公需向け(同13.0%) などが増加するものの、鉄道・電力向け(同▲41.8%)、港湾・空港向け(同▲17.7%)、住宅向け(同▲3.1%)、非住宅向け(同▲0.6%) が減少。

中部は1,846.2千㎡、同12.3%の増加。このうち土木向けは754.7千㎡、同6.5%、建築向けは1,091.5千㎡、同16.7%と増加。

内訳は、港湾・空港向け(同9.0%)、道路向け(同3.7%)、その他向け(同8.6%)、官公需向け(同10.6%)、住宅向け(同12.3%)、非住宅向け(同23.8%) が増加するものの、鉄道・電力向け(同▲7.1%) が減少。

近畿は1,702.2千㎡、同3.2%と増加。このうち土木向けは729.7千㎡、同5.1%、建築向けは972.5千㎡、同1.8%と増加。

内訳は、港湾・空港向け(同51.6%)、道路向け(同11.9%)、住宅向け(同13.4%)、非住宅向け(同0.5%) が増加するものの、鉄道・電力向け(同▲8.5%)、その他向け(同▲2.5%)、官公需向け(同▲19.3%) が減少。

中国は1,237.8千㎡、同10.8%と増加。このうち土木向けは541.6千㎡、同▲1.1%と減少。建築向けは696.3千㎡、同22.4%と増加。

内訳は、道路向け(同▲13.4%)、その他向け(同▲5.1%) が減少。鉄道・電力向け(同142.3%)、港湾・空港向け(同34.7%)、官公需向け(同0.5%)、住宅向け(同12.7%)、非住宅向け(同49.1%) が増加。

四国は906.0千㎡、同5.6%と増加。このうち土木向けは480.7千㎡、同▲2.0%の減少。建築向けは425.3千㎡、同15.6%と増加。

内訳は、港湾・空港向け(同▲10.5%)、その他向け(同▲10.2%)が減少したものの、鉄道・電力向け(同125.0%)、道路向け(同23.3%)、官公需向け(同20.8%)、住宅向け(同19.1%)、非住宅向け(同7.9%) が増加。

九州は2,183.4千㎡、同11.2%の増加。このうち土木向けは969.6千㎡、同13.8%の増加。建築向けは1,213.8千㎡、同9.2%と14期連続の増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同2.8%)、その他向け(同29.5%)、官公需向け(同2.7%)、住宅向け(同9.9%)、非住宅向け(同11.9%) が増加。港湾・空港向け(同▲2.9%)、道路向け(同▲9.9%) は減少。

沖縄は414.8千㎡、同▲4.4%の減少。このうち土木向けは70.5千㎡、同▲19.4%、建築向けは344.4千㎡、同▲0.5%と共に減少。

内訳は、港湾・空港向け(同▲5.8%)、道路向け(同▲32.1%)、その他向け(同▲14.7%)、非住宅向け(同▲23.2%) が減少するものの、鉄道・電力向け(同40.0%)、官公需向け(同1.6%)、住宅向け(同3.7%) が増加。

## 3. 月別の動向

月別に出荷動向をみると、10月が5,713.2千㎡、前年同月比3.2%、11月が5,897.9千㎡、同9.3%、12月が5,660.8千㎡、同7.2%といずれも増加となった。

このうち土木向けは、10月が2,223.1千㎡、同3.4%、11月が2,393.1千㎡、同10.6%、12月が2,274.4千㎡、同5.8%といずれも増加。

また、建築向けも、10月が3,490.1千㎡、同3.0%、11月が3,504.8千㎡、同8.4%、12月は3,386.4千㎡、同8.1%といずれも増加。

## 4. 設備能力及び従業員数

12月末の全国のプラントの基数は1,781基で、前期末(25年9月末)より1基の増加、前年同期末(24年12月末)より15基減少した。月間生産能力は47,142千㎡、前年同期比▲0.1%の減少となった。

12月末の従業者数は、21,591人、前年同期末より147人(0.7%)の増加となった。